



子ども貧困対策に
東濃信金が100万円

県へ寄付

東濃信用金庫(多治見市)は、県に子どもの貧困対策として100万円を寄付した。

今年1月まで、子どもたちを支援する未来定期預金「つなぎあエール」を取り扱った。募集総額200億円に到達。預入総額の0.01%

の200万円を半分ずつ岐阜県と愛知県に寄付した。

県庁で贈呈式が行われ、東濃信用金庫の加知康之理事長が古田肇知事に目録を手渡し、「新型コロナウイルスの影響は依然として厳しいが、地域金融機関として全力で支援に取り組みたい」と述べた。古田知事は「大切に活用させていただく」と話し、感謝状を贈った。
(湯浅裕作)